

事業計画書要旨

(施設名：群馬県総合スポーツセンター)

1 申請者名	公益財団法人 群馬県スポーツ協会
2 管理運営方針	<p>①基本方針 私たちは総合スポーツセンター利用者の立場に立ち、県民の健康・体力の保持増進、生涯スポーツの推進、競技力向上を目指し、健康で明るく豊かなスポーツ健康立県ぐんまの実現に向けて、安全・環境に配慮した施設を提供するため、全力を挙げて管理運営を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設置目的の捉え方・スポーツ団体としての責務・スポーツの機会を提供する事業の展開・柔軟性をもった管理運営・一般利用と公的利用の調整の役割を果たします。 <p>②法令に基づいた管理運営 群馬県総合スポーツセンターの設置及び管理に関する条例、群馬県スポーツ振興条例等を遵守し、誠実に指定管理業務に取り組みます。</p> <p>③利用実績の目標 年間利用者数125万人、年間利用料金は7,400万円を目標に施設の有効活用に取り組みます。</p> <p>④環境に配慮した管理運営 公の施設として身近な省エネ対策、地球温暖化対策を全力を挙げて行います。</p>
3 サービス等を向上させるための取組	<p>①休館日の開館・開館期間の延長 学校関係の夏季休業期間7月の第4週から8月下旬までの休館日を開館します。アイスアリーナは年末年始前後4日間の開館と、学校関係の春休み期間の4月7日まで期間を延長します。</p> <p>②セルフモニタリングの実施 利用者からの要望やニーズを適切に把握するため、各施設に「うけたまわりボックス(投書箱)」を常設するとともに、年に1度多くの利用者から声を聞くために「利用者アンケート調査」を実施し、それらの情報を管理運営面に反映させます。</p> <p>③利用者の立場に配慮した対応 高齢者・幼児・障害者の方達にも満足いただけるようユニバーサルデザインやバリアフリー化等利用環境作りに取り組みます。</p>
4 利用者を増加させるための取組	<p>①各種団体との連携 各種団体が行うスポーツ大会や研修会の計画・運営について、スポーツ協会が各団体の仲立ちとなりスムーズに実施できるよう連携の強化に取り組みます。</p> <p>②県の施策に則った取組 県の条例及び施行規則に定められている施設の利用料金の減免や施設の無料開放を継続実施します。</p> <p>③年間広告宣伝計画 広告・宣伝を行うため広報担当を設け、多彩な広報媒体を活用した情報発信や報道機関への情報提供など計画的な広報活動を展開します。</p>
5 施設・設備の維持管理及び修繕の取組	<p>①外部委託での施設管理 ビル管理法に基づく法定点検等専門的な点検が必要な項目については、専門業者に点検業務を委託し、施設・設備を安全に維持するよう万全な態勢で臨みます。</p> <p>②施設・設備の修繕 施設・設備の破損や危険箇所は職員の日常点検によりいち早く発見し適宜修繕を実施します。(平成30年度73件実施)</p>
6 地域団体(住民)との連携や地域貢献への取組	<p>①地域との信頼関係づくり 自治会や近隣住民の方々と定期的に相談させていただき、問題等あれば迅速な対応で解決します。当施設に自由に利用できる場所の整備を行い、安全で地域に開かれた施設としての環境づくりに取り組みます。</p> <p>②関係団体との信頼関係づくり スポーツ協会は組織力を活用しながら加盟競技団体、生涯スポーツ団体、学校体育団体、地域団体等関係団体と良好な連携を図り、各関係団体の健全な成長と活性化に寄与します。</p>
7 環境保全に対する取組	<p>①環境に配慮した施設維持管理 施設内の樹木や芝生等の整備に重点を置き、環境保護への身近な取り組みを行い、屋内外を安全で衛生的な温もりのある環境づくりに取り組みます。また、当施設における年間エネルギーの使用量を各施設毎に目標値を設けて削減に取り組みます。</p>

8 自主事業	<p>(1) 宿泊棟の食堂継続運営、ぐんまアリーナ内の売店の設置 (2) アイスアリーナ（スケート場）貸靴業務の運営 (3) スポーツ協会としての自主事業の継続</p> <p>① トレーニング機器によるトレーニング指導・アドバイス トレーニング室の継続利用者の増加と機器の有効活用を図ります。 ② 健康スポーツ教室、公開講座の継続実施 初心者アイススケート教室、エンジョイ健康教室の2教室、テニス公開講座の1講座を継続実施します。 ③ 健康スポーツ指導者バンク登録者による教室 高齢者体操、ダンベル体操等を年間随時実施し平成30年度実績で20万人を超えています。 ④ 一般県民・強化選手等の体力測定の推進 スポーツ協会は、県民・各競技の一般選手等を対象に体力測定を実施します。</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p>							
9 収支計画書	年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計	
	総収入	305,000	305,000	305,000	305,000	305,000	1,525,000	
	内訳	指定管理料	231,000	231,000	231,000	231,000	231,000	1,155,000
		給付費						
		利用料金	74,000	74,000	74,000	74,000	74,000	370,000
その他								
総支出	305,000	305,000	305,000	305,000	305,000	1,525,000		
10 管理運営体制 (組織及び人員の状況、障害者雇用の状況)	<p>① 職員の配置 スポーツ協会は、スポーツ施設課長以下23人体制で全力を挙げて管理運営業務に取り組みます。</p> <p>② 職員の事務分掌 施設管理に係わる各業務を各担当ごとに網羅し共通業務を含めて万全な態勢で取り組みます。</p> <p>③ 職員構成 館長 常勤 実務経験1年以上 施設課長 常勤 実務経験10年以上 プロパー職員3名 常勤 実務経験5年以上 非常勤嘱託職員18名 嘱託 実務経験1年以上 臨時職員1名(年間2名) 臨時 実務経験1年以上</p> <p>④ 職員の資格 防火・防災管理者 危険物取扱者 ボイラー取扱者 第3種電気主任技術者 応急手当普及員 スポーツプログラマー 簿記・会計学資格 英語検定準2級 他</p> <p>⑤ 勤務計画書 職員の勤務形態は12パターンのローテーションで管理業務に取り組みます。</p> <p>⑥ 職員の研修育成計画等と取組 施設の管理運営にあたっては、管理を安定して行う人的能力を確保することが重要な課題です。館長、課長を中心にプロパー職員と嘱託職員の研修会を定期的に行い、積極的な職員育成に取り組みます。</p> <p>⑦ 障害者の雇用 スポーツ協会は、1名の障害者を雇用し、法定雇用障害者数を達成しています。</p>							
11 その他	<p>① 個人情報保護及び情報公開への取組 お客様からお預かりした個人情報を適正な取扱いを行うため、個人情報保護規程、個人情報保護指針、個人情報管理責任者規程、個人情報取扱職員服務規程等を設けています。また、情報の公開についても情報公開要綱の各条項を遵守し誠実にを行います。</p> <p>② 施設備品の適切な管理への取組 備品の管理については、各施設ごとの「備品一覧」を作成し、置き場管理を適正に実施します。</p>							

- 注 1 申請書受付期間終了後、群馬県ホームページで公表します。
2 A4判2枚程度で事業計画書の該当項目を要約すること。
3 自主事業を行う場合は、収支計画書欄に自主事業を合算した数値を記載すること。